

小金井第二中学校 学校運営協議会委員に関する報告書

令和 7 年 5 月 8 日開催 (第 1 回)

|    | 氏名                   | 出席状況 | 備考  |
|----|----------------------|------|-----|
| 1  | ハットリ ケイジロウ<br>服部 啓次郎 | 出席   |     |
| 2  | カジノ マサン<br>梶野 政志     | 出席   |     |
| 3  | ウラノ トモミ<br>浦野 知美     | 出席   |     |
| 4  | オオホリ ユキエ<br>大堀 由紀江   | 出席   |     |
| 5  | トミザワ トモヨ<br>富沢 智代    | 出席   |     |
| 6  | スズキ ヒロシ<br>鈴木 寛      | 出席   |     |
| 7  | カベ ヒロユキ<br>加辺 博之     | 出席   |     |
| 8  | ウチダ ミホ<br>内田 美帆      |      |     |
| 9  | クニナガ ヨウコ<br>邦永 洋子    | 出席   |     |
| 10 | スズキ リル<br>鈴木 梨瑠      |      |     |
| 11 | ミヤジ エリナ<br>宮地 絵理奈    | 出席   |     |
| 12 | シミズ ヒロミチ<br>清水 裕徑    | 出席   | 学校長 |
| 13 | イノウエ コウスケ<br>井上 功亮   |      | 副校長 |
| 14 |                      |      |     |
| 15 |                      |      |     |

※ 出席状況は出席した場合は出席、欠席した場合は空白としてください。

(令和7年5月8日)

委員の出席 13名中10名

開催時間 15:00～16:45(予定より15分延長)

### 主な議題

- 1 校長挨拶および委員紹介（自己紹介にて）  
清水校長の挨拶および自己紹介を実施。  
（井上副校長は、慶弔休暇のため欠席）
- 2 昨年度の成果と課題について  
昨年度の行事等を踏まえて報告。10月25日開催の七十周年記念式典の報告  
および校内別室（そよかぜ）の設置と活用・不登校の生徒数等の状況報告。
- 3 今年度の学校経営方針について  
委員の承認を得ることができた。
- 4 年間の学校運営協議会および学校行事・公開予定  
第二回の運営協議会日程について、開始時間を変更することとした。  
委員の承認を得ることができた。
- 5 年度当初の研修について  
各委員に市教委からの指示を改めてお伝えし、研修報告を求めた。
- 6 学校評価（当初案）について  
大筋で了承をいただいた。
- 7 各委員の立場から現状報告等  
○学校から：今年度の校内研究のテーマ「生徒の自己肯定感の向上」  
5月の校内研修会で講師を招き、まずは自己肯定感について研修。  
1年間かけて、学校としての取組を検討する。

### <委員の意見>

- 生徒の活動に還元できるようにしてほしい。
- 可能であれば委員も研修会に参加してみたい。

○学校から：経営方針「リーダーシップとフォロワーシップ」

リーダーの育成はもちろんのこと、リーダーを支持する「フォロワー」の存在も重要。

全員が自分事として考え、目標に向かって進んでいく集団の育成を大切にしたい。

<委員の意見>

→リーダーの育成も重要。

集団を引っ張る力のある生徒を育てる必要がある。

「得意なこと」に積極的に取り組むことができる主体性を育ててほしい。

→プレゼンテーション能力。

自分の考えを周りの人に理解してもらうために「伝える力」の育成が必要。

→全員で目標の共有をすることも大切。

○委員から：別室「そよかぜ」教室について

小学校でも興味のある保護者が多い。

利用状況について教えてほしい。

<学校の回答>

→「そよかぜ」は「不登校傾向のある生徒の居場所」として運営している。

「教室復帰」を前面に出すと、プレッシャーを感じる生徒もいる。

現在の利用者は、ほぼ女子。男子を受け入れていないわけではないが・・・一人で自分のやりたいことに向き合いたい生徒もいれば、友達とコミュニケーションをとりたい生徒もいるので、今年度は時間で利用内容を分けている。(午前：個人の活動中心 午後：グループの活動中心)

→「そよかぜ」の利用をきっかけに、教室に入ることができるようになっていく生徒もいる。

→支援員の確保など、サポート体制を整えていくことが課題。

○委員から：地域で、登校時の見守りをしていると、二中学生がよくあいさつをしてくれる。

→学校だけでなく、家庭や地域で日頃から良い関りができているからだと思えます。今後ともよろしく願います。

## 8 質疑応答および事務連絡

令和7年度になり「学校だより」が配信されなくなった。

学校のことを知りたいので、ホームページで公開しているものではなく、学校で配布しているものを配信してほしい。

→配信する方法を確認して対応します。